

食べる！観る！聴く！ 台湾の魅力がぎゅっと詰まった催し

まるごと台湾フェア 開催！

13日（日曜）、セシオン杉並（梅里1丁目22番32号）で、台湾の魅力をまるごと紹介する「まるごと台湾フェア」を開催します。この催しは、杉並区と交流を深めている台湾の料理や特産品販売をはじめ、伝統音楽の演奏や映画上映などを通して、魅力を紹介するもので杉並区交流協会の主催で行われます。

杉並区と台湾は、平成23年に区内の中学生による異文化理解・国際交流を目的に、「中学生野球交流事業」が始まって以降、今年は、区を代表するイベント「東京高円寺阿波おどり」の公演を台湾で行うなど交流を深めてきました。

まるごと台湾フェアは、そのような台湾の魅力を多くの区民と共有しようと、平成25年に始まったもので、今年で3回目を迎えます。会場では、台湾料理のキッチンカーやタピオカカーなどの屋台をはじめ、パイナップルケーキや台湾雑貨などの販売。さらに、台湾の観光案内や杉並区との交流展、台湾の伝統音楽「南管」についてのレクチャーと演奏など、食文化のみならず芸術や観光など様々な視点で台湾の文化に触れることができるようになっているものとなります。



過去に行われた台湾フェアの様子

食べて・観て・聴いて、楽しめる台湾の魅力がまるごと詰まった催しにぜひご来場ください。

～まるごと台湾フェア in 杉並～

【日時】9月13日（日曜） 午前10時30分～午後5時

【場所】セシオン杉並（梅里1丁目22番32号）

【内容】台湾料理のキッチンカー、特産品の販売、最新映画で楽しむ台湾、伝統音楽”南管”を聴く～レクチャー&実演 など

【その他】企画の中には、定員制のイベントもあります。詳しくは、杉並区交流協会のホームページをご覧ください。

<http://suginami-kouryu.org/contents/code/eve150913>

【報道機関 問い合わせ先】

杉並区交流協会 電話 03-5378-8833

総務部広報課 電話 03-3312-2111